

FRENZ ラウンジスツール/チェア LDP-STLシリーズ

取扱説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用いただけますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

警告

- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

- 本来の用途以外では使用しないでください。けがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 直射日光、熱の当たる場所、暖房器具の近くでは使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しい所も避けてください。変色や変形することがあります。
- この製品は屋内用です。屋外、水のかかる場所、水中では使用しないでください。故障やサビの原因になります。
- 座面の上立ち上がりしないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 背や肘に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 必ず一人で座ってください。二人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 張地やクッションが破損したまま座らないでください。けがをすることがあります。
- 幼児を一人で座らせしないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ボルトが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損してけがをすることがあります。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。

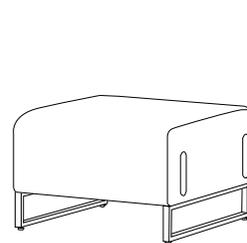
品質表示

MADE IN CHINA

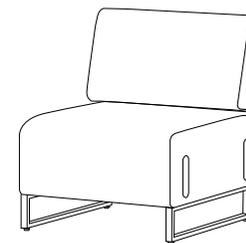
品番	品名	寸法 (単位: mm)			質量 (単位: kg)
		総幅	総奥行	総高さ	
LDP-STL	スツール	606	606	400	14.0
LDP-STL-BA	チェア (背付タイプ)	606	639	730	18.7
LDP-STL-BA-A	チェア (背・片肘付タイプ)	639	646	730	22.2
LDP-STL-BA-A2	チェア (背・両肘付タイプ)	672	646	730	25.7

構造部材	
スツール本体	ビニールレザー張、鋼管溶接構造体、MDF、ウレタンフォーム
スツール脚部	鋼板・鋼管溶接構造体、アジャスター付、粉体塗装
背	ビニールレザー張、鋼管溶接構造体、MDF、ウレタンフォーム
肘	ビニールレザー張、鋼管溶接構造体、MDF、ウレタンフォーム

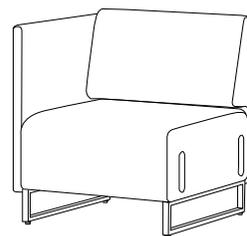
本シリーズはスツール、背付タイプ、背・片肘付タイプ、背・両肘付タイプがあります。背・片肘付タイプは、肘を左右どちらにでも取り付け可能です。



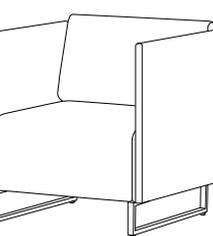
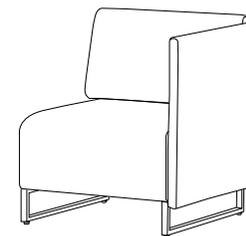
【スツール】



【背付タイプ】



【背・片肘付タイプ】



【背・両肘付タイプ】

お手入れ方法

●張地の場合

通常は毛足の柔らかいブラシで表面を軽く叩くか、掃除機で縫い目や隙間に入ったホコリを吸い取ってください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を柔らかい布に少量取り、軽く叩くようにして拭き取ってください。その後は、少量の水で濡らしたタオルで洗剤分を取り除いてください。

●金属部・樹脂部の場合

通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は固く絞った布で乾いた布の順で拭き、洗剤分と水分を完全に取除いてください。

※ シンナー、ベンジン、磨き粉類は絶対に使用しないでください。ビニールレザーは耐アルコールの機能がありますが、アルコールを長時間塗布したまま放置しないでください。

保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、1日8時間程度の通常の使用状態における本製品の保証期間
①=1年、②=3年
①外観・表面仕上げ（塗装及び樹脂部品の変色褪色、張地の摩耗など）
②主体構造体の故障

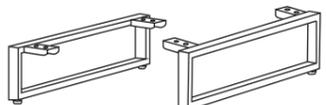
※消耗品は対象外

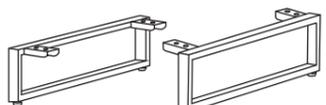
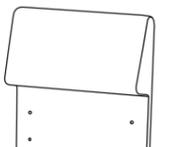
FRENZ 藤沢工業株式会社 JOIFA432

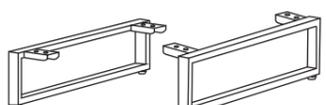
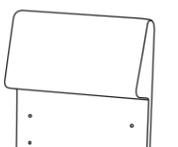
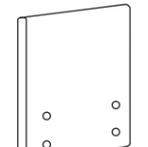
本社：岐阜市日野南 7-1-7
TEL (058) 247-3311
東京：東京都中央区八丁堀 2-8-2 八丁堀共同ビル3F
TEL (03) 3552-8824
大阪：大阪府中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
TEL (06) 6761-5511
九州：福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205
TEL (092) 433-5599

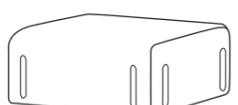
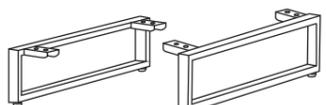
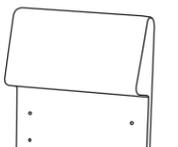
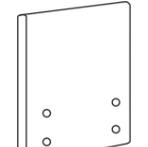
部材・部品一覧表

●組立前に部材・部品をご確認ください。

スツール：LDP-STL			
① スツール本体：1個 	② 脚：2個 	③ ボルト M6×12：8本 	④ 六角レンチ 

チェア（背付タイプ）：LDP-STL-BA			
① スツール本体：1個 	② 脚：2個 	③ ボルト M6×12：8本 	④ 六角レンチ 
⑤ 背：1個 		⑦ ボルト M6×35：4本 	

チェア（背・片肘付タイプ）：LDP-STL-BA-A			
① スツール本体：1個 	② 脚：2個 	③ ボルト M6×12：8本 	④ 六角レンチ 
⑤ 背：1個 	⑥ 肘：1個 	⑦ ボルト M6×35：8本 	

チェア（背・両肘付タイプ）：LDP-STL-BA-A2			
① スツール本体：1個 	② 脚：2個 	③ ボルト M6×12：8本 	④ 六角レンチ 
⑤ 背：1個 	⑥ 肘：2個 	⑦ ボルト M6×35：12本 	

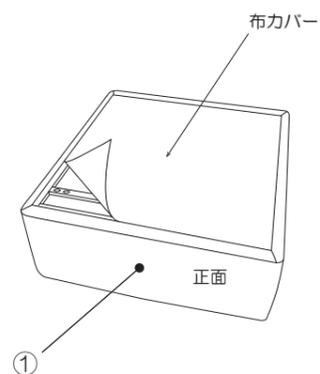
組立方法

- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。

◆スツール/チェアの組立

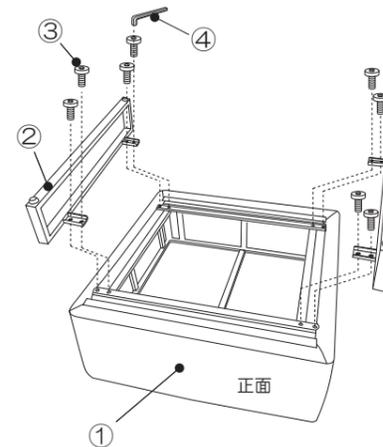
手順1

①スツール本体を裏返し、底面の布カバーを取外してください。



手順2

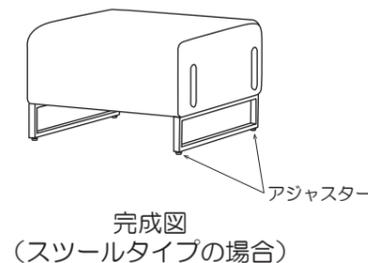
①本体のナット位置と②脚の穴位置を合わせて、③ボルトM6×12を④六角レンチで締めてください。



手順3

※背・肘を取付ける場合は **手順4** へ移ってください。

底面に **手順1** で取り外した布カバーを取付け、ひっくり返して完成です。ガタつきがある場合はアジャスターで調整してください。（アジャスター調整可能範囲：5mm）

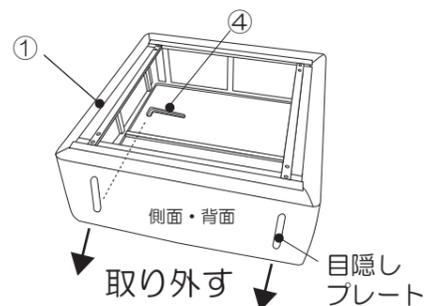


◆背 / 肘の組立 ※下記の図は背ですが肘の組立も同様に行ってください。

手順4

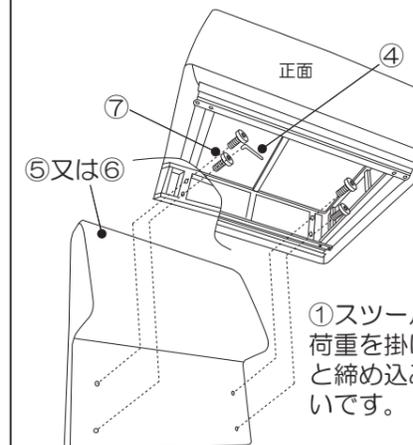
⑤背・⑥肘を組立てる場合、①スツールの側面・背面に取付けられている目隠しプレートの内、⑤背・⑥肘を取り付ける位置のプレートを外します。④六角レンチで内側から付属のボルトを外し、目隠しプレートを外してください。

※取り外したボルトと目隠しプレートは使用しないため、保管してください。



手順5

⑤背 / ⑥肘を平らな床面などに置きその上に①スツールの穴位置と⑤背 / ⑥肘のナット位置を合わせ、⑦ボルトM6×35を④六角レンチで締めてください。この時、ボルトが斜めにならないように注意してください。



手順6

底面に **手順1** で取り外した布カバーを取付け、ひっくり返して完成です。ガタつきがある場合はアジャスターで調整してください。（アジャスター調整可能範囲：5mm）

